

# 商工会議所青年部 YEGって何？

商工会議所青年部は様々な業種の若手経営者・後継者の研鑽の場として、また青年経済人の資質向上と会員相互の交流を通じて、自社の発展・地域の発展を目的としており、各地の商工会議所に設置されています。YEGとはYoung Entrepreneurs Group(若き企業家集団)の略で、現在全国に約34,000名ものメンバーが在籍し、地域の次代を担う志の高い経営者の育成に貢献しています。



## YEGの魅力

Yonago Young Entrepreneurs Group

まちづくりへの気持ちを共にする

**100**名以上の仲間と出会えます。

米子商工会議所青年部は「人の集うまちづくり」を目指し様々な事業を行っています。その事業を共に考え・実行することにより、会員同士の繋がりを強固にしています。入会をすると100名以上の会員(130名 2019年4月1日現在)と出会い、交流する機会が生まれます。



全国 **466** 単会の  
ネットワーク。



**10** 業種以上の  
異業種の集まり。



全国で466の商工会議所が青年部を設置しています(2019年4月1日現在)。毎年全国の単会が集い全国大会が開催されます。また各地区ごとにブロック大会も開催され、全国のYEGとの交流が行われています。

会員企業は小売・卸売商業/飲食・観光業/工業・建設業/広告・デザイン業/製造業/運輸交通業/旅館・ホテル/金融・保険業/不動産・ビル管理/専門サービスなど多種多様です。異業種と交流する事で知見が広がり、仕事上のネットワークも築けます。

## 米子のまちづくりにダイナミックに関われます。

### ■ 提言活動

毎年米子市への提言活動を行っています。テーマに沿って1年間視察や研究を重ね、提言書を作成します。米子市の発展やまちづくりに対して関われる機会があります。

### ■ よなご・マルシェ

平成29年度よなご・マルシェには3,600人、平成30年度よなごグランマルシェには15,000人の動員がありました。よなご・マルシェの企画運営を通して、行政や地域の方々と連携し、「人の集うまちづくり」に貢献しています。



## 人の集うまちづくり

米子商工会議所青年部は、毎年米子市への提言活動を行い、過去には「とっとりコンベンションビューロー」の設置、「米子駅南北一体化」事業の推進に貢献してきました。近年では公共交通、新幹線誘致についての提言も行っています。また、よなご・マルシェ、皆生トライアスロン大会のボランティアを通じ、地域の活性化にも尽力しています。



## 様々な活動を通して 会員同士のつながりを強固にし、 日々、実践・努力をしています。

### 自己研鑽

毎月1回の例会で様々なテーマの勉強会や講習会で自己研鑽をしています。また例会や各事業に向けて担当する委員会では討議を重ねて計画や準備をします。委員会活動を通して、多くの人と意見を交わし合い、事業を作っていく事で、社業とは違う角度での学びがあります。会員は例会や委員会活動で学んだ事を社業に生かし、社業の発展に繋げています。



## 仲間づくり・ビジネスの拡大

米子商工会議所青年部には活動を通して親睦の場がたくさんあります。1つの事業に対して共に考え実践していく事で、単なる異業種交流とは違った絆が生まれます。ここで出来た仲間はビジネスにおいても良き相談者でもあり、この地域でビジネスをしていく上で大変貴重な宝物になります。同好会活動も盛んで、気軽に馴染んでもらえる環境が整っています。



## 例会、委員会を 月に1回ずつ開催します。

青年部の会員が一同に会する例会、委員会は原則として毎月1回ずつあり、この2つが主な活動です。この他にも適宜必要に応じて集まってさまざまな活動を行っています。



例会の様子

委員会の様子



社会貢献活動(献血)

よなご・マルシェ

全日本トライアスロン皆生大会

OB会員との親睦